

# 「高千穂郷」通信

NO.205

令和2年2月号

(発行：宮崎県西臼杵支庁)



## 世界農業遺産・ユネスコエコパーク 中学生サミット開催

1月25日（土）に、高千穂町で「世界農業遺産・ユネスコエコパーク中学生サミット」が開催されました。高千穂郷椎葉山地域世界農業遺産と祖母・傾・大崩ユネスコエコパークの認定地域から中学生が集まり、地域住民や行政関係者などを含め、約250名が参加しました。

認定地域間の連携や中学生の交流を目的に、全9校の中学生が、地域の農林業や伝統文化、修学旅行でのPR体験を通して感じたことなど、自らの地域に対する「誇り」や「思い」を伝えました。

また今回は、東京大学の梶谷教授にお越しいただき、中学生やその保護者、地域住民や行政関係者がグループに分かれて、「哲学対話」を行いました。哲学対話とは、身近な問いから出発して、グループで自由に問い、考え、話をしていくものです。参加者は「伝統はなぜ生まれるのか」「素晴らしい農業とはなにか」など各グループそれぞれのテーマで話し合い、考えを深めていました。

## 西臼杵地区 山火事 予防パレード



県では、山火事予防の意識啓発を図るために、1月27日（月）～1月31日（金）までの間を山火事予防強化週間として、山火事予防運動を実施しました。

西臼杵管内でも、「守りたい 森と未来を 炎から」の統一標語のもと、1月27日（月）に西臼杵広域行政事務組合消防本部や宮崎北部森林管理署、町、森林組合などの関係者約20名が参加し、山火事予防パレードを実施しました。

県内では、毎年1月～3月にかけて山火事が多発する傾向にあります。たき火やたばこ等の不始末による山火事を発生させないように十分に注意しましょう。

## 完熟きんかんの出荷が始まっています

完熟きんかんの出荷が1月14日（火）に解禁され、順調に出荷が行われています。完熟きんかんは、花が咲いてから210日以上樹上で育てられたものです。

温度や水分など細かな管理がおいしさの秘密です。生産者が果実ひとつひとつを大切に育て収穫しています。



1月中旬から3月頃までが旬で、じっくり熟した果実は、生で皮ごと食べることで、華やかな香りと甘さを感じることができます。今年の初出荷において、JA高千穂地区産の「完熟きんかんだまたまエクセレント」は県内の最高値である1kg当たり55,000円で落札され、その品質が認められました。

冬場しか味わえない生のきんかんを是非食べてみてください。

## 高千穂町 興梶哲法氏が宮崎日日新聞農業技術賞を受賞



興梶哲法氏（右端）とご家族

1月17日（金）に宮崎市の宮日会館において、令和元年度宮崎日日新聞農業技術賞贈呈式が開催されました。当日は2個人6団体が表彰され、西臼杵地域から個人部門で高千穂町の興梶哲法氏が受賞されました。

興梶氏は繁殖牛90頭と西臼杵郡では最大規模の多頭繁殖牛経営農家で、かつ、ICT機器の導入等により作業省力化を図られています。第9回（平成17年）全国和牛能力共進会種牛の部で2区首席の他、県や郡の畜産共進会でも実績を上げています。

また、これまで西臼杵地区SAP支部長、JA高千穂地区青年部長を歴任され、現在は農業経営指導士として地域の農業振興に幅広く貢献されています。

贈呈式では受賞者を代表して挨拶され「受賞は家族、地域のおかげ」と感謝の意を述べるとともに宮崎牛のさらなる飛躍に向けた決意を語られました。



受賞者代表挨拶をされる興梶氏



## 「食と農」壁新聞コンクール表彰式

みやざきの食と農を考える  
県民会議西臼杵地域支部では、  
管内小学生の「食と農」に対  
する関心を深めることを目的  
に、壁新聞コンクールを毎年  
実施しています。

今年は15回目を迎え、23  
作品の応募があり、9作品が  
入選しました。



金賞は、宮水小学校4年生の作品「ピーマンで夏バテ知らず」が選ばれました。ピーマンについて良く調べられており、調理にも挑戦し、ピーマンの良さを伝えたいという児童の思いが審査員に評価されました。

今年の作品は、絵やグラフ、イラストを使って分かりやすくするなど工夫がこらされた力作が多く、小学生たちの努力が伝わってきました。

今後も壁新聞コンクールを通じて、西臼杵地域の食育・地産地消の推進に努めていきます。



## 西臼杵支庁舎防火・防災訓練 & 普通救命講習

1月29日（水）に西臼杵支庁にて防火・防災訓練を行いました。

訓練の想定は、南海トラフを震源地とする地震により庁舎2階の給湯室が出火するというものでしたが、初期消火や避難誘導、救護などそれぞれの役割を迅速に行い避難を完了させました。

西臼杵広域消防の方からの講評では、想定時間を設け訓練に臨むことや、避難経路の再検討についてアドバイスをいただきました。

また、訓練終了後には西臼杵支庁大会議室にて職員を対象とした普通救命講習を行い、AEDや心肺蘇生法、三角巾による普通救命の方法などを学びました。

今回の訓練・講習によって非常時の動きや対応がスムーズになることはもちろん、日頃からの防災意識向上につながるきっかけになりました。



# 九州オルレ高千穂トゥギャザーウォーク

1月26日（日）に高千穂町内で「九州オルレ高千穂トゥギャザーウォーク」が行われました。

当日は、県内外から約200名が参加し、高千穂神社や高千穂峡、向山神社などを巡る約12キロのコースを歩きました。

小雨が降るなど、あいにくの空模様でしたが、参加者は地元の方が用意したおにぎりやだご汁、お漬け物などの温かい振る舞いをいただきながら、元気に歩き、町内の美しい景色などを楽しみました。



## 高千穂高校からのお知らせ 子牛セリ市に出品・太平洋の島国からゲストが来校！

高千穂高校 生産流通科では、親牛を購入し、産まれた子牛を育て子牛セリ市に出品するという実習を行っています。

1月20日（月）に高千穂家畜市場で開催された子牛セリ市において1頭出品することができました。セリ場では高千穂高校で育てた牛であることが紹介され、無事落札されました。

1月14日（火）に太平洋の島国（ソロモン諸島・パプアニューギニア・フィジー）の学生らが来校しました。本校生徒が日本文化を英語で説明し、質問に答えるグループワークを行いました。お返しにそれぞれの国の民族衣装に着替え、伝統的な踊りを全校生徒の前で披露していただきました。交流を通してお互いの国の文化を知る貴重な国際交流の場となりました。



問い合わせ先：高千穂高校事務室  
(TEL：0982-72-3111) 担当 矢野



(C) OpenStreetMap contributors

### ◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課 TEL 0982(72)2181・FAX 0982(72)3760

Facebookページ 「ウキウキ!好き好き!ニシウスキ!」更新中!

記事として紹介できるイベントや取組等がありましたら、上記まで御連絡ください!

